

第144号 2026年9月発行



松葉町六丁目 町会ニュース

スマホ用
QRコード



ふるさと祭りを終えて

今年も、町会の多くの皆様のご協力を得て、無事ふるさと祭りへの出店、盆踊りの参加など夏祭りを終えることができました。

夏祭りと言えば、夕立がつきものですが、直前のお盆休みに県内を襲った集中豪雨の凄まじさを目の当たりにして、例年にもまして祭り当日のお天気の動向が関係者の心配の種でした。幸いにも、初日に小雨がぱらつく程度におさまり、多くの方が来場されました。



松葉地区の各町会が個別に開催していた夏祭りを合同で行うことにしてから今年で 36 回目になります。約 1 万 1 千人、5 千 2 百世帯を擁する対象地域と夏休みが終わる頃合いの開催で、地区外からの来訪者もあり定着をしました。お祭り広場を中心に今年も様々なイベントが行われましたが、今後とも時代に即しながら工夫を重ねて思い出に残るふるさと祭りを期待したいものです。町会の皆様ご協力有難うございました。

令和8(2026)年度 町会長 内藤 勇



設営の様子

六丁目町会のテント設営に関しては、毎年お世話になっております松六会（ゴルフ愛好会）の皆様と、倉庫から設営物品の運搬用トラックを、つくばルーフの宮本様（3ブロック）にご協力いただきました。

設営物品の積み下ろしからテントの設営、解体後の倉庫搬入作業は松六会の皆様のご協力により、事故なく、スムーズに行うことができました。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

感謝



今年も昨年同様、テーブルとイスについてはレンタルとし、トラックへの積み下ろし作業を減らし、設営の負担軽減を図りました。

設営で重要な作業が、倉庫における設営物品の事前確認でした。幸い、昨年度とそれ以前の役員さんからの引継ぎ記録の物品リストをもとに作業を進めることができ、助かりました。改めて感謝申し上げます。

設営チーム・後藤 勝司（総務）



盆踊りの様子

今年も「盆踊り講習会へのお誘い」が全戸配布され、踊り初参加の方も多数みえました。「柏おどり」「東京音頭」に加え、リズムカルな「バハマ・ママ」の講習でした。「柏おどり」は、50年前にできた曲で、新人歌手の大月みやこが歌っています。小・中学校の運動会などで覚えた人が多い踊りですが、所作は少々難しいです。二回の講習会は、土屋先生・松藤会の皆様のご指導で楽しく覚えることができました。



講習会の様子 ♪



ふるさと祭りの初日は、少しの雨が降りましたが、踊りは無事にできました。

二日目は天候に恵まれ、人出が多く、櫓（やぐら）の周りで踊る人たちの輪も、二重三重になり、太鼓や鉦（かね）の音も一段と元気を増したようでした。

深夜の地震の影響もなく、例年のように祭りができたことのありがたさを感じました。

踊りチーム：飯田 順子（福祉）



飲料&当たいくじ付き駄菓子 販売の様子

夏祭りでは、飲み物とくじ付き駄菓子を販売しました。くじ付き駄菓子は今年も大好評で、子どもから大人まで、楽しそうにくじを引く姿が見られました。特に、「当たった〜!」と目を輝かせて喜ぶ子どもたちの姿が印象的でした。町会の皆さんに楽しんでいただけて本当に嬉しく思います。当日お手伝いいただいた班長の皆様、ありがとうございました。

出店チーム：山田 有美子（親睦）



休憩・交流の様子

「どう、元気？」

参加町会毎のお祭り広場の地割りは、定まっています。六丁目町会の右隣りはエステ・コート北柏自治会、左隣りはグランヴィル松葉自治会になっています。エステ・コートは昨年不参加のため2年ぶりに、グランヴィルは昨年に続き、挨拶、エールを交換しました。

町会テントの前面が店頭であるため、町会員の休憩所、交流の場は、その内側になり、表からは少々見えにくく、チラシでこのことをお知らせしているものの、お天気のこともあり気がかりでもありました。しかし、両日ともお天気



の見通しが立つ頃から、用意した椅子も満席の状態になりました。盆踊りの合間に冷たい飲み物で一息入れたり、昨日会った者どうしても、久しぶりに顔を合わせた者どうしても、笑顔で「どう、元気？」から気が置けない話があちらこちらで始まり、夏の宵を楽しんで頂きました。

交流チーム：内藤 勇（会長）

おしらせ

防犯パトロールについて

10月第2土曜日からの防犯パトロールは
15時～です。

秋空のもと、健康散歩を兼ねて
防犯パトロールに参加しませんか？



ゴミステーションについて



半年ごとにゴミステーションを
移動している班は、

10月2日より場所が変わります！

ご不明な点は、各ブロック長に
ご確認ください。

